



苓北町脱炭素宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる気候変動の影響により、豪雨災害や猛暑など世界規模で深刻な気象災害が発生し、私たちの身近な生活環境にも様々な影響をもたらすことが懸念されます。

このような気候変動の問題に国際的に対応するため、2015年に合意されたパリ協定では「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する」という世界共通の目標が掲げられ、この目標の達成に向けて、我が国も2020年10月に「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」ことを宣言しました。

地球温暖化対策を着実に推進していくためには、これまで以上に環境問題への強い危機意識を持ち、町民や事業者、行政が一体となって再生可能エネルギーの導入、省エネルギーの更なる推進をはじめ、農地や山林、海洋の保全活動などに取り組む必要があります。

このような状況を踏まえ、苓北町においては施政方針である「人が輝き 地域が輝く まちづくり」の実現に向けて、美しい自然と悠久の歴史が調和した豊かな郷土を守り、次世代へ継承していくため2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを宣言します。

令和5年11月27日

苓北町長 山崎 秀典